

公益社団法人日本小児歯科学会認定医制度

生涯研修実績申告書

生涯研修記録簿

認定医氏名	
認定医登録番号	第 号
登録年月日	年 月 日
登録期限	年 月 日まで

生涯研修実績申告書

令和 年 月 日

公益社団法人日本小児歯科学会
認定医委員会 殿

認定医名 _____ 印

私は、小児歯科領域における生涯研修を行い、小児歯科認定医として技術と知識の向上を維持し、また小児歯科医療人として社会に貢献してきました。

同時に、認定更新に必要な生涯研修単位を合計 60 単位以上取得したことをここに申告いたします。詳細については本記録簿に記載のとおりです。

生涯研修単位項目	(最低必要単位)	単位
1. 学術研修:小児歯科関連の学会および研修会への参加		
2. 業績:小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表		
3. 社会への貢献 ※単位は記入しないこと		
合計単位	(60)	

認定医制度施行細則、附表2
生涯研修単位基準(認定更新時)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 小児歯科関連の学会および研修会参加 ^{注1} | |
| 1) 日本小児歯科学会大会(全国大会、地方会大会、認定医研修セミナー) | 10 |
| 2) 小児歯科関連の国際学会大会 ^{注2}
(国際小児歯科学会、アジア小児歯科学会など) | 10 |
| 3) 地域単位の研修会 ^{注3} | 5 |
| 2. 小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表 ^{注4} | |
| 1) 日本小児歯科学会大会、小児歯科関連の学会大会、地域単位の研修会 | |
| 筆頭発表者 | 5 |
| 共同発表者 | 2 |
| 2) 小児歯科学雑誌または Pediatric Dental Journal | |
| 筆頭著者 | 10 |
| 共同著者 | 5 |
| 3) 上記以外の学術雑誌(内容が小児歯科関連のものに限る) | |
| 筆頭著者 | 5 |
| 共同著者 | 2 |
| 4) 学術著書(内容が小児歯科関連のものに限る) | |
| 単著あるいは編者 | 10 |
| 分担執筆 | 5 |
| 5) 商業雑誌等(内容が小児歯科関連のものに限る) | |
| 筆頭著者 | 5 |
| 共同著者 | 2 |
| 3. 社会への貢献 ^{注5} | 1件につき最高3(上限15単位) |
| 4. 認定更新時の必要条件(以下の各項目をすべて満たさなければならない。) | |
| 1) 臨床実績を有する。 | |
| 2) 認定更新申請にあたって、5年間に生涯研修単位を60単位以上取得する。 | |
| 3) 認定医委員会が主催する認定医研修セミナー等に2回以上出席する。ただし、同じテーマのセミナーに重複して参加することはできない。 | |
| 4) 5年間の更新期間中に、日本小児歯科学会(全国大会、地方会大会)に4回以上出席する。 | |
| 5) 下記項目のいずれか1つを行う。 | |
| (1) 日本小児歯科学会または関連学会 ^{注6} における小児歯科に関する一般発表 | |
| (2) 小児歯科関連学術雑誌への論文発表あるいは小児歯科医療の発展や社会貢献に寄与する内容の著書、雑誌等への執筆 | |
| (3) 症例報告書1症例を更新申請書等とともに提出し、審査に合格すること ^{注7} | |

注1: 参加証明の添付が必要。ただし、会員証(IDカード)で登録を行った研修会については免除する。

注2: 認定医委員会で承認されたものでなければならない。原則として、専門医認定委員会で承認されたものに準ずる。

注3: 認定医委員会で承認されたものでなければならない。原則として、専門医認定委員会で承認されたものに準ずる。

注4:抄録・論文(何れもコピー可)を添付することで認められる。投稿中は不可。

注5:具体的内容を記入し(本会・地方会活動、講演、地域の保健活動、専門学校の講義、公共出版物への執筆など)、認定医委員会において単位評価を行う。一つの活動項目について単位認定がなされ、15単位を上限とする。

注6:小児歯科に関わる全ての学会を意味する。

注7:症例リスト報告書(第4号様式4-2):記載する症例は、主治医として担当した小児歯科治療1症例で、2年以上の長期継続観察症例を記載すること。診療内容は齲蝕、外傷、咬合誘導、過剰歯・小帯異常、齲蝕予防管理、歯周疾患あるいは発達障害児、全身疾患を有する小児、歯科的不協力児の長期口腔管理などとする。

1. 学術研修:小児歯科関連の学会大会および研修会参加
 (認定医制度規則並びに施行細則、附表2を参照)(新しいものから 20 件まで)

	学会大会および研修会名、開催期日、場所	単位
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※参加証明の添付が必要です。ただし、会員証(IDカード)で登録を行った研修会については、参加証明を免除します。本会主催であってもWEB開催等で会員証の登録を行っていない研修会は、参加証明が必要です。

	学会大会および研修会名、開催期日、場所	単位
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

※参加証明の添付が必要です。ただし、会員証(IDカード)で登録を行った研修会については、参加証明を免除します。本会主催であってもWEB開催等で会員証の登録を行っていない研修会は、参加証明が必要です。

2. 業績:小児歯科学分野の学会・研修会および学術雑誌等への発表
 (認定医制度規則並びに施行細則、附表2を参照)(新しいものから10件まで)

	発表者・著者名 (共同発表者・著者を記載順に全員を記す。)	大会・研修会:大会または研修会名、開催期日、場所、発表タイトル 論文:表題、雑誌名、巻(号)、頁～頁、年 著書:表題、書名、編集者、出版社、頁～頁、年 (内容が小児歯科関連のものに限る)	単位
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※発表証明の添付が必要です。大会・研修会の発表は抄録のコピー、論文発表は論文(全文)のコピーを添付してください。なお、小児歯科学雑誌あるいは Pediatric Dental Journal については、論文の1ページ目(論文タイトル・著者名が掲載されていること)のみで結構です。

3. 社会への貢献における生涯研修単位 ※単位は記入しないこと
 (認定医制度規則並びに施行細則、附表2を参照)(上限 15 単位)

	学会講演、地域の保健活動、専門学校の講義、学会活動などの区別	活動内容(講演テーマ、主催、貢献内容など) 期日(期間)、場所、その他	単位
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※資料があれば添付する。単位は、認定医委員会で決定するので、記入しなくてよい。